

小倉記念病院 循環器内科だより

つなぐ

Vol.6

2015.10月

冷凍アブレーションを使った治療が、
当院にて今年十月、二例目が行なわれた。

肺静脈開口部を完全に閉塞させ、バルーンを
膨らませた後、冷却剤を気化させ、心房細動を
起こす電気信号を遮断させる治療法だ。

簡便な発作性心房細動に対する治療法として
海外でも広く普及しており、安全性の向上や
術者の負担軽減、医療被曝の抑制、
時間効率の向上というメリットを備えている。

医療機器は、これからますます進歩し、
手術も単純簡略化していくだろう。

しかし、忘れてならないのは、それらの進歩に
甘んじることなく、常にさまざまな症例に
対応できる技術が身に付いているかどうか。

最終的に、患者さんと命をつなぐのは、
それぞれの医師の腕にかかっている。

医療機器の進歩とともに、
これからも私たちは、
自身の技術も進化し続けていく。





第15回 小倉循環器内科セミナー

変貌する循環器診療に

参加費
無料

心臓リハビリをいかに活かすか?

日 時 / 12月1日(火) 19:00~20:30

場 所 / リーガロイヤルホテル小倉 3F

「心臓リハビリテーション」とは、心臓病の患者さんが、低下した体力を回復し、精神的な自信を取り戻して、社会や職場に復帰し、さらに心臓病の再発を予防し、快適で質の良い生活を維持することをめざして、運動療法、患者教育、生活指導、カウンセリングなどの活動プログラムに参加することです。一言でいえば、心臓病の患者さんが、快適で質の良い生活を取り戻すための総合プログラムです。

総合座長 小倉記念病院 循環器内科 主任部長 安藤 猷 氏

19:00~19:15

製品紹介 コンプラビン配合錠 (サノフィ株式会社)

19:15~20:30

特別講演 (質疑応答含む)

変貌する循環器診療に
心臓リハビリをいかに活かすか?



国立循環器病研究センター
心臓血管内科/循環器病リハビリテーション部 部長
後藤 葉一 先生

講演会終了後に、情報交換会を準備しております。

共催 / 一般財団法人平成紫川会 小倉記念病院 循環器内科 サノフィ株式会社

参加
方法

11月26日(木)迄に、同封しておりますセミナー参加申込用紙に、必要事項をご記入の上、小倉記念病院 医療連携課までFAXにてご返信ください。医療連携課 FAX.0120-020-027



いつもの暮らしに、いつものあなた

小倉記念病院

〒802-8555 北九州市小倉北区浅野3丁目2番1号

TEL.093-511-2000(代表)